

環境ニュース

燃料電池自動車

●燃料電池車とは？

水素を燃料に発電し、モーターを動力源とする、自動車です。
 昨年12月15日にトヨタ自動車が「ミライ」を発売し、来年度にはホンダも発売予定です。



●他のエコカーと何が違う？

ガソリン車やハイブリッド車とは違い排気ガスが出ない、同じ排気ガスの出ない電気自動車より走行距離が長い、など次世代車の本命と言われています。

燃料電池車は、水素と酸素を化学反応させて電気を作りモーターに送り、同時に発生した水を外に排出するため環境に優しいと言われています。水素自体は自然界に単独で存在しませんが、水や化合物として無尽蔵に存在するので、資源を持たない日本には魅力があります。

◎燃料電池車とほかの車の違い

車の種類	価格	給油所など	排ガス	走行距離
ガソリン車	安い	多い	多い	長い
ハイブリッド車	高い	少ない	少ない	
プラグインハイブリッド車			出ない	短い
電気自動車			出ない	
燃料電池車	高い	少ない	出ない	長い

※車種により異なる

●本当にエコ？

日本国内で作られる水素は、製鉄所やコンビナートで石炭や天然ガスを燃やすときの副産物として発生するものが多く、その時にCO2も発生してしまいます。しかし、水素の製造方法は多様で、太陽光などの再生可能エネルギーからつくる電気を利用して水を電気分解する方法や、これまで未利用だった底質石炭から生成する方法もあるそうです。

●今後の課題は？

- ①価格。「ミライ」の発売価格は1台約¥724万。国から¥202万の補助金が出ても、実質約¥520万強。安くなったと言っても、高級車ですね。
- ②インフラ。全国に水素を補給する水素ステーションを増やす必要があります。現在は約40カ所、ガソリンスタンドの約35,000カ所にはまだまだですね。

日本のイノベーションや将来に期待ができる分野だと思います！